



平成17年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年11月16日

上場会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (コード番号: 2573 東証第2部・札証)
 (URL http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/)
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 北島 義俊
 問合せ責任者 役職・氏名 取締役経理部長 栗林 忠道 (TEL (011) 888-2051)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (詳細は添付資料)
 (内容) 固定資産の減損に係る会計基準
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年1月1日 ~ 平成17年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	58,049	0.5	379	65.6	299	71.1	362	
16年12月期第3四半期	58,317	0.9	1,103		1,037		903	
(参考)16年12月期	76,791		1,391		1,308		1,346	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第3四半期	9.92	
16年12月期第3四半期	24.72	
(参考)16年12月期	37.78	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格高騰などの懸念材料はあるものの景気は回復基調で推移しました。

清涼飲料業界では、引き続き価格競争は激しさを増し、とりわけ北海道においては個人消費が低調に推移するなか、ガソリン・灯油価格の上昇もあり、依然として厳しい市場環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは平成16年度よりスタートした中期経営計画「Rebirth 2006」の実現に向け、営業基盤の強化、企業体質の革新など、グループ一丸となって様々な活動に取り組みました。販売面では、ジョージアブランドの全面リニューアルを5年ぶりに実施し、広告キャンペーンを一新するなど販売数量の拡大に努めました。また、8月にはコカ・コーラシステム全体で「人と人とをうるおす Coca-Cola」をスローガンに企業ブランディング活動をスタートしました。

これらの結果、当第3四半期の業績は、連結売上高は580億4千9百万円(前年同期比0.5%減)、連結営業利益は3億7千9百万円(前年同期比65.6%減)、連結経常利益は2億9千9百万円(前年同期比71.1%減)となりました。

また、特別損失に退職給付会計基準変更時差異の償却額、新紙幣対応費用などを計上したことにより、当第3四半期の純損失は3億6千2百万円(前年同期は9億3百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	42,251	36,210	85.7	990.38
16年12月期第3四半期	45,040	37,780	83.9	1,033.19
(参考) 16年12月期	44,704	37,379	83.6	1,021.32

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	3,956	3,688	647	4,154
16年12月期第3四半期	128	1,154	652	5,074
(参考) 16年12月期	1,040	2,592	667	4,534

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同期と比べ9億1千9百万円（18.1%）減少し、41億5千4百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

営業活動によって得られた資金は、前年同期に比べ38億2千8百万円増加し、39億5千6百万円となりました。これは税金等調整前第3四半期純損失が3億9千2百万円となりましたが、減価償却費28億7百万円を計上したほか、コカ・コーラナショナルビバレッジ株式会社への全面移行により、生産面では受託製造化により原材料等の仕入れは減少したものの、商品仕入れによる支払額は19億8千2百万円増加した一方、たな卸資産は29億6千4百万円減少したことなどによるものです。

投資活動に使用された資金は、販売機器などの有形固定資産の取得による支出39億1百万円などにより、36億8千8百万円（前年同期比25億3千4百万円増）となりました。

財務活動に使用された資金は、配当金の支払6億4千5百万円などにより6億4千7百万円（前年同期比4百万円減）となりました。

3. 平成17年12月期の連結業績予想（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	76,000	800	700	250

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）6円84銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年12月期の業績予想につきましては、前回（平成17年8月26日付）に公表しました予想に変更はありません。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と大幅に異なる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	平成17年12月期 第3四半期 (平成17年9月30日)		平成16年12月期 第3四半期 (平成16年9月30日)		増 減		(参考) 平成16年12月期 (平成16年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)								
流動資産								
1 現金及び預金	4,174		5,114		939		4,574	
2 受取手形及び売掛金	5,721		5,327		394		5,113	
3 有価証券	6		6				11	
4 たな卸資産	2,082		4,710		2,628		5,046	
5 繰延税金資産	30		30		0		59	
6 その他の流動資産	1,447		2,082		635		1,793	
7 貸倒引当金	16		17		1		23	
流動資産合計	13,446	31.8	17,253	38.3	3,807	22.1	16,574	37.1
固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	8,594		8,020		574		7,707	
(2) 機械装置及び 運搬具	4,802		4,645		156		4,778	
(3) 販売機器	4,739		4,594		144		4,613	
(4) 工具器具及び備品	350		524		173		352	
(5) 土地	6,794		6,848		54		6,858	
(6) 建設仮勘定	26				26		337	
有形固定資産合計	25,308	59.9	24,634	54.7	674	2.7	24,648	55.1
2 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	374		467		92		414	
(2) その他の無形固定 資産	126		43		83		127	
無形固定資産合計	500	1.2	510	1.1	9	1.9	542	1.2
3 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	1,191		1,538		347		1,572	
(2) 長期貸付金	97		109		12		107	
(3) 繰延税金資産	539		292		246		323	
(4) その他の投資等	1,341		889		451		1,111	
(5) 貸倒引当金	174		188		14		174	
投資その他の 資産合計	2,995	7.1	2,642	5.9	352	13.4	2,939	6.6
固定資産合計	28,804	68.2	27,786	61.7	1,018	3.7	28,129	62.9
資産合計	42,251	100.0	45,040	100.0	2,789	6.2	44,704	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	平成17年12月期 第3四半期 (平成17年9月30日)		平成16年12月期 第3四半期 (平成16年9月30日)		増 減		(参考) 平成16年12月期 (平成16年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)								
流動負債								
1 買掛金	540		2,430		1,889		2,522	
2 未払法人税等	87		80		6		65	
3 その他の流動負債	4,272		4,257		14		3,981	
流動負債合計	4,899	11.6	6,769	15.0	1,869	27.6	6,570	14.7
固定負債								
1 長期預り保証金	13		13				13	
2 退職給付引当金	1,057		475		582		712	
3 繰延税金負債	70		2		67		29	
固定負債合計	1,141	2.7	490	1.1	650		755	1.7
負債合計	6,041	14.3	7,260	16.1	1,219	16.8	7,325	16.4
(少数株主持分)								
少数株主持分								
(資本の部)								
資本金	2,935	6.9	2,935	6.5			2,935	6.6
資本剰余金	4,924	11.7	4,924	10.9	0	0.0	4,924	11.0
利益剰余金	29,191	69.1	30,690	68.1	1,498	4.9	30,247	67.7
その他有価証券評価 差額金	43	0.1	112	0.3	68	61.3	155	0.3
自己株式	884	2.1	881	1.9	3		882	2.0
資本合計	36,210	85.7	37,780	83.9	1,570	4.2	37,379	83.6
負債、少数株主持分 及び資本合計	42,251	100.0	45,040	100.0	2,789	6.2	44,704	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	平成17年12月期 第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)		平成16年12月期 第3四半期 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)		増 減		(参考) 平成16年12月期 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売上高	58,049	100.0	58,317	100.0	267	0.5	76,791	100.0
売上原価	36,090	62.2	34,134	58.5	1,956	5.7	45,071	58.7
売上総利益	21,959	37.8	24,183	41.5	2,224	9.2	31,719	41.3
販売費及び一般管理費	21,579	37.1	23,079	39.6	1,500	6.5	30,328	39.5
営業利益	379	0.7	1,103	1.9	723	65.6	1,391	1.8
営業外収益	51	0.1	83	0.1	31	38.3	124	0.2
1 受取利息	0		1		0		1	
2 受取配当金	8		9		0		12	
3 固定資産賃貸料	22		20		1		28	
4 その他の営業外収益	19		52		32		82	
営業外費用	131	0.3	149	0.2	18	12.1	207	0.3
1 支払利息	0		0		0		0	
2 固定資産除却損	83		100		16		137	
3 固定資産賃借料	25		26		0		35	
4 その他の営業外費用	21		21		0		35	
経常利益	299	0.5	1,037	1.8	737	71.1	1,308	1.7
特別利益	373	0.6	4,368	7.5	3,995	91.5	4,403	5.7
1 前期損益修正益	6				6		2	
2 固定資産売却益	0		4		4			
3 投資有価証券売却益	210				210		21	
4 退職給付引当金 取崩益			4,313		4,313		4,343	
5 生産資産廃棄費用 補償金	150				150			
6 貸倒引当金戻入益	3		10		6		1	
7 その他の特別利益	1		39		37		33	
特別損失	1,066	1.8	4,834	8.3	3,768	77.9	5,660	7.3
1 固定資産売却損			16		16		11	
2 固定資産除却損	85		173		87		568	
3 早期退職加算金			3,057		3,057		3,057	
4 退職給付会計基準 変更時差異償却額	711		802		90		1,047	
5 転籍一時金			76		76		83	
6 退職一時金			495		495		495	
7 災害損失			0		0		10	
8 営業権一括償却額			163		163		163	
9 減損損失	64				64			
10 新紙幣対応費用	194				194		146	
11 その他の特別損失	9		48		39		75	
税金等調整前四半期(当期)純利益(は損失)	392	0.7	571	1.0	964		50	0.1
法人税、住民税及び 事業税	41	0.0	64	0.1	22	35.5	48	0.1
法人税等調整額	71	0.1	1,410	2.5	1,482		1,349	1.8
四半期(当期)純損失	362	0.6	903	1.6	541		1,346	1.8

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円、%)

科 目	平成17年12月期 第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)		平成16年12月期 第3四半期 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)		増 減		(参考) 平成16年12月期 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)	
	金 額		金 額		金 額	増減率	金 額	
(資本剰余金の部)								
資本剰余金期首残高		4,924		4,924	0	0.0		4,924
資本剰余金増加高								
1 自己株式処分差益	0	0	0	0	0		0	0
資本剰余金四半期末 (期末)残高		4,924		4,924	0	0.0		4,924
(利益剰余金の部)								
利益剰余金期首残高		30,247		32,287	2,040	6.3		32,287
利益剰余金減少高								
1 配当金	658		658				658	
2 役員賞与	34		35				35	
3 四半期(当期) 純損失	362	1,055	903	1,597	541	33.9	1,346	2,040
利益剰余金四半期末 (期末)残高		29,191		30,690	1,498	4.9		30,247

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	平成17年12月期 第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)	平成16年12月期 第3四半期 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)	(参考) 平成16年12月期 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益 (は損失)	392	571	50
2 減価償却費	2,807	2,994	4,051
3 減損損失	64		
4 営業権一括償却額		163	163
5 貸倒引当金の増減額(減少:)	4	19	27
6 退職給付引当金の増減額(減少:)	122	804	993
7 退職給付引当金取崩益		4,313	4,343
8 受取利息及び受取配当金	9	10	14
9 支払利息	0	0	0
10 有形固定資産除却損	129	237	622
11 有形固定資産売却損益(売却益:)	0	11	11
12 投資有価証券売却損益(売却益:)	210		21
13 投資有価証券評価損	0	0	9
14 早期退職金		3,057	3,057
15 退職一時金		495	495
16 転籍一時金		76	83
17 生産資産廃棄費用補償金	150		
18 売上債権の増減額(増加:)	402	385	4
19 たな卸資産の増減額(増加:)	2,964	6	329
20 仕入債務の増減額(減少:)	1,982	305	213
21 未払消費税等の増減額(減少:)	53	177	241
22 役員賞与の支払額	34	35	35
23 その他	1,021	699	483
小計	3,976	3,872	4,791
24 早期退職金の支払額		3,057	3,057
25 退職一時金の支払額		495	495
26 転籍一時金の支払額		76	83
27 法人税等の支払額	19	114	114
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,956	128	1,040
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の払戻による収入	20	300	300
2 有価証券の償還による収入	5		
3 有形固定資産の取得による支出	3,901	1,208	2,416
4 有形固定資産の売却による収入	17	55	89
5 無形固定資産の取得による支出	89	171	244
6 投資有価証券の取得による支出	7	34	39
7 投資有価証券の売却による収入	408	35	49
8 貸付金の回収による収入	7	8	11
9 利息及び配当金の受取額	9	10	14
10 その他	158	148	355
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,688	1,154	2,592
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 自己株式の取得による支出	4	3	4
2 配当金の支払額	645	649	657
3 利息の支払額	0		6
4 その他	2	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	647	652	667
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	379	1,678	2,218
現金及び現金同等物の期首残高	4,534	6,753	6,753
現金及び現金同等物の期末残高 1	4,154	5,074	4,534

(注記事項)

平成17年12月期第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)	平成16年12月期第3四半期 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)	(参考) 平成16年12月期 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)
1 現金及び現金同等物の期末残高 と連結貸借対照表に記載されてい る科目の金額との関係 現金及び預金勘定 4,174百万円 有価証券 6百万円 計 4,180百万円 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 20百万円 償還期間が3ヶ月を 超える債券 6百万円 現金及び現金同等物 4,154百万円	1 現金及び現金同等物の期末残高 と連結貸借対照表に記載されてい る科目の金額との関係 現金及び預金勘定 5,114百万円 有価証券 6百万円 計 5,120百万円 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 40百万円 償還期間が3ヶ月を 超える債券 6百万円 現金及び現金同等物 5,074百万円	1 現金及び現金同等物の期末残高 と連結貸借対照表に記載されてい る科目の金額との関係 現金及び預金勘定 4,574百万円 有価証券 11百万円 計 4,585百万円 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 40百万円 償還期間が3ヶ月を 超える債券 11百万円 現金及び現金同等物 4,534百万円

四半期財務情報の作成等に係る事項

(最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更)

- ・固定資産の減損に係る会計基準

「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を当中間期から早期適用しております。これにより、税金等調整前四半期純損失は64百万円増加しております。